波

のほかにも電気エネルギ

社会に大きく貢献し

## れた面が多い電気

# 泣き所は「貯蔵の難しさ」

の変換効率の違いにあり、基 業からちょう ど四十周年を 連 ある新幹線は、 作年十月に 開 以上と高くなり、その気にな 気機関で一〇一二〇%、ディ ルエンジン、そして電気モ 蒸気機関に始まり、ディ の歴史を振り返ってみると、 えたところである。この鉄道 ストが安くなるだけでなく ゼルエンジンで三〇十 日本の技術の象徴的存在で た。その理由は、動力源 そのため、運転コ では実にこ

空気二重層キャパシタと バッテリーの比較

電気二重層キャバシタ

100

101

102

から、 クトロニクス製品に至るま とのように、優れた血を多 レビなどに代表されるエレ 幅広く利用されている。 パソコン、携帯電話、 3 エネルギ は、コンデンサ てきた。例えば、電池からの 10-1

るのが「貯蔵が困難」という るが、最大の弱点となってい く持つ電気エネルギーではあ 電気エネルギ とができるのである。さら 所もある。 アンサーに落えるととで、カ に、コンデンサーには、電池 メラのストロボは懐中電灯よ よりも寿命が長いといった民 しかし、電池のよ

密単位といったレ 密単位といったレ を、砂単位や分 を、砂単位や分 される場合に が利用され 方、瞬間的 ある。 á 般電容量を実現させたもので は、 なってきた (写真一)・ n ヤパシタ」の開発が進めら 短い距離を隔てて電荷を解状 の電気二重層キャパシタの原 最近往 活性炭の広大な表面積 分子レベルの非常に

ド)という単位で表す。ととは # F (マイクロファラッ の大きさの電気一重層キャパ ろが、だいたい牛乳瓶くらい 牛乳瓶で三千F 通常、コンデンサーの容量

シタで、

実に三千下という容

ラキャパシタなどと呼ばれ 白を埋めようと いわゆる「電気」重層手 キャパシタやウルト いうととで、 の間にある空 との電池と になり、アルミ電解コンデン よりも多くのエネルギー

れているが、充

の制約があるため、耐電圧は する必要がある。いずれにし 電気二重層を維持できる電圧 量を達成している。ただし、 には、直列数を増やして使用 本あたり二・五V前後と低 同じ重さの電池と比べ 実際に応用する場合 とで、新たな製品を生み出す て、これらの特徴を生かすこ

元

のが常識であ であるという えるのは困難

いので、

は、電極構造などを変更する タイプ」に分けられる。そし て大きなパワーを取り出せる イプ」と「内部抵抗を減らし 多くのエネルギーを嵌えるタ ととで「静電容量を増やして を蓄えられるようになった。 この電気二重層キャパシタ

きるようになる。ミツバは、

ンタを組み合わせると、瞬間



【写真5】ハイブリッド燃料電池車(ミツパ)

本格的な燃料電池車「ホンダ

夏5)。また、公道を走れる(写

料電池車の省エネルギー

ッド燃料電池車を製作し、燃シタを組み合わせたハイブリ 燃料電池に電気二重層キャパ

のキャパシタハイプリッドトFCX」や、日産ディーセル

搭載されている。

ラックにも同様のシステムが

【写真1】電気2重層キャパシタ(日本ケミコン)

ていたエネルギーを、もう一ると、それまで熱として捨て

功した。これは、百円音を移

力)の電力を使って時速四〇

ラーに応用し、ウオー

ムタッ

**ドパシタを復写機の定着ロー** 

月に電気二重層主

そのほかにも、 定着ローラーに

リコーは

きるのである。

は再加速に使用することがで

作で初めてソ

力発電所の効率を考慮しても

れてきた。そのため、定着口に収まるように製品設計がさ

子で以上という、超低終

論エネルギーで五千書が

の電気二重層キャパシタを世

月に日本ケミコンが開発中 東海大学では、一九九八

たと、一

リッター当たりの理

う限られたピーク電力の範囲

意味している。ガソリン換算 動するのに要する電気代が、

の製品では、

を発売した (写真6)。 従来 らの復帰を十秒にしたモデル ○砂に短縮し、節電モー プ時間を従来の十分の一の三

たったの四円分で済むことを

コフ・ムーブに出場し、

試みがなされている。ところ

高分子型燃料電池を応用する

との手法により、節電モー

タブル機器などの用途に固休

ション、燃料電池車、ポー

み合わせ、

一気に加熱するの

を落え、これと商用電力を組 キャパシタに電気エネルギーとで、あらかじめ電気二重層

技術を競う「ワ

は、電気自動車の省エネルギ

利用効率を追求してき

の性能向上とともに、電気自

わせも大いに則待される分野

また、燃料電池との組み合 燃料電池と組合わせ

Ę

がかかっていたのである。そ

節電モ

ドからの復帰に時間

電流には限りがあり、起動や

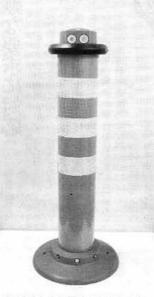
ーラー内のヒーターに流せる

である。最近は、コジェネレ

の後、電気二重層キャパシタ

な放電電力に対応させた。 国電力や、再加速の際の大き 載し、回生プレ

数を達成したことになる。



【写真2】太陽電池と発光ダイオー ドを内蔵した道路鋲(NOK) の電気二重層キャパシタが向 ないため、エネルギー 重視型 用途では、パワーは要求され る(写真の)。以上のような

品に交換する必要が出てく る。

に出した用途もある。大きな 内部抵抗が低いという、コ

シタで充放電を行えば、寿命

と組み合わせたシステムもあと、時間的な変動が多い風車 にも応用されたこともある。 め、パソコンや家電製品など器の低消費電力化が進んだた もう少し規模が大きくなる バックアップなど

いていると考えられる。 低い内部抵抗生かす

期待が持たれている分野は電

た身近な例として、太陽電池 たとすると、数年に一度は新 などのメンテナンスは不要に見た場合、すでに実用化され そのため、仮に蓄電池を使っ は格段に長くなり、電池交換エネルギーを蓄える視点で 年で一千回を超えてしまう。 シタで充放電を行えば、寿命

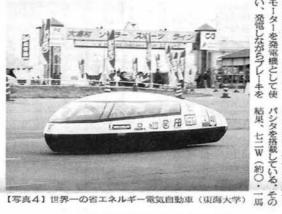
応用分野

道路鋲や電気系自動車

燃料電池応用



との電気自動車には、特殊



るかに高い変換効率のモータ るととができる。 そのうえ、 費エネルギーを大きく改善す 気系自動車である。先に述べ を使うことで、自動車の消 (写真4)。

どとともに、電気二重層キャ 中の超低転がり抵抗タイヤな 電装とともに開発したア ーターや、ミシュランが開発 ファスコアDCプラシレスモ

パワーが要求されると対応が

は、電気二重層キャパシタを

池に対して、瞬間的に大きな

3000

定ではないため、燃料電

できるようになり、省エネル ドを積極的に使用することが

化を達成したのである。





【写真の】大幅な省エネルギー化を進めた複写機(リコー)

### 【写真3】風車と電気2重層キャパシタの 負荷変動 の大きい分野 大きなメリットに

### 将来 どに応用で

は、一年でこうと、これのような用途であれる。このような用途で

放電が繰り返されるため、

シタに著え、夜間には発光ダルギーを、電気二重層キャパ

2)。この道路鋲は、昼間は道路鋲が挙げられる(写真

し発光ダイオードを内蔵した

太陽電池で発電した電気エネ

ドルストップシステム、挙動 かれてリッドシステム、アイ ハイブリッドシステム、アイ 以上のような応用例を見ると、瞬間的な負荷変動が大きと、瞬間的な負荷変動が大きい分野に、電気二重層キャパシタは大きなメリットを発揮 し、電車、産業ロボット、防さると考え ろうか。 犯装置、高級オーディオ、 利用分野があるのではないだ して兵器に至るまで、何広い

組み合わせ(中山觊觎所)

現在のととろ、生産数量が

る。 地が大いにあると予想され ば、格段にコストが下がる余 アメタルなどを使用していな 次と有機<br />
密媒などであり、 最近、極端にエネルギー

タが報告されているが、電極 度の高い電気二重脳キャパシ 木村英樹助教授〉

タではあるが、原材料は活性 かと想像している。

学部エレクトロニクス学科・ 〈筆者=東海大学電子情報

くれるのではないかと期待し 高速化の両面で思恵を与えて

点では、寿命などの面では改 りしているようなので、<br />
現時<br />
じたいるようなので、<br />
現時 当すべき点が多いのではない の休積変化が大きかったり、

が今後進むであろう。そし て、私たちに省エネルギ いずれにしても、さまざま ×